発行:アストロデザイン株式会社

http://www.astrodesign.co.jp/japanese

8月も終わろうとしています。まだまだ暑い日が続いていますが、体調管理は 大丈夫ですか?先日郊外に出かけた時に聞きなれない放送が流れてきました。 内容は「編集者便り」にて。

さて今回は製品フラッシュにて、MMT レコーダ&プレーヤ(CP-5541)、放送バックアップ伝送システム(CB-5542)、TS 監視装置(CW-5543)を紹介していますので、ぜひ最後まで御覧ください。

♦	>	\$	-
目次			
♦	>	\$	•

【製品フラッシュ】

- ●MMT レコーダ&プレーヤ (CP-5541)
- ●放送バックアップ伝送システム(CB-5542)
- ●TS 監視装置 (CW-5543)

【最新ファームウェア情報】

- ●VG-876
- ●VA-1842

【技術トピック】

●IPv4/v6 について

【イベント情報】

●来場御礼: PrivateShow2015 in 大阪 (メビック扇町 2015/7/16~17)



●MMT レコーダ&プレーヤ (CP-5541)

8K (SHV) /4K の伝送方式として標準化された MMT (※1) 多重化方式のストリームを収録・再生する装置です。

MMT ストリーム再生時には、時刻情報やアドレス情報の付替えが可能です。また、MMT ストリームの簡易的な構造解析機能を持ち、制御情報の階層構造表示や、データの周期・ビットレートの確認も可能です。

〇収録機能

- ・入力 IP パケットデータをイーサネットフレーム単位で収録
- ・収録入力 IP データフロー (※2) のフィルタリングが可能
- ・内蔵 SSD (256GB) に 200Mbps のストリームを約3時間収録

〇再生機能

- ・収録時のタイムスタンプに従ってストリーム再生が可能
- ・ストリーム中の時刻情報をリアルタイムで付け替えて再生が可能
- ・送信元・宛先の IP アドレス・MAC アドレスを付け替えて再生が可能

〇解析機能

- ・TLV/IP・MMT/IP・MMTPパケットの解析表示、周期・ビットレートの測定
- 制御情報の階層構造表示
- ジッタの測定

〇本体機能

- ・2U ハーフラックサイズで持ち運びが容易
- ・外部 NTP サーバーとの通信で内部時計を補正
- ・USB メモリーによる素材交換(ファイルの読出し・書込み)
- ※1:MMT:MPEG Media Transport。MPEG-2 Transport Stream に続く次世代のメディア伝送規格(ISO/IEC23008-1)として標準化された。
- ※2: IP データフロー: IP ヘッダ及び UDP ヘッダの、送信元 IP アドレス・ 宛先 IP アドレス・送信元ポート番号・宛先ポート番号・IP バージョンの 5 つのフィールドの値が全て同じである IP パケットの集合。

http://www.astrodesign.co.jp/japanese/product/cp-5541

\$-----

●放送バックアップ伝送システム(CB-5542)

地上デジタル放送で用いられる 204byte の MPEG-2TS(放送 TS) の帯域を圧縮し、IP 伝送する装置です。

放送局から送信所までの伝送路(STL)を、IP回線でバックアップすることが可能です。帯域を圧縮することで、回線のコストを削減できます。

また双方向の伝送が可能なため、平常時は素材の伝送などにお使いいただけます。

■特長

- ・放送 TS の帯域を圧縮した上で、TS over IP 伝送し、バックアップ系を 構築します。
- •約32.5Mbps の放送 TS を、20Mbps 程度まで圧縮可能です。
- ・帯域圧縮による画質・音質の劣化はありません。
- ・クロック情報を伝送することで、送受信の機器間で同期した動作が可能に なります。

- ·FSYNC の出力に対応します。
- ・送受信1台ずつで双方向の伝送ができるため、緊急時のバックアップ用途だけでなく、平常時には素材の伝送にもお使いいただけます。
- ・IP v 4/IP v 6 に対応します。
- ・同時に複数拠点へ素材を伝送できます。
- ・電源の二重化に対応します。
- ・リモートでの操作/情報取得が可能です。

http://www.astrodesign.co.jp/japanese/product/cb-5542



●TS 監視装置 (CW-5543)

多チャンネルの MPEG-2TS をリアルタイムに監視する装置です。

監視装置1台につき最大4系統のTSを同時に監視することができます。

監視結果は、Web ブラウザで遠隔からの確認が可能です。

また、専用の Windows アプリケーションを用いて、さらに多チャンネルの TS 監視ができます。TS でエラーが発生した際は、アラーム出力・TRAP 通知を行います。

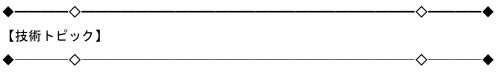
■特長

- ・監視装置 1 台につき最大 4 系統の TS を同時に監視可能
- ・複数の監視装置を Windows アプリケーションで遠隔監視することで、 多チャンネルの TS 監視が可能
- ・監視結果は Web ブラウザで遠隔から確認可能
- ・外部クロック(10MHz)に同期し、システム全体を同期させることが可能
- ・設定した IP アドレス (同時に最大 4 ヶ所) に TRAP 通知が可能
- ・接点出力でアラーム出力が可能
- ・PID 情報/PSI 情報/プログラム情報/PCR 情報の表示が可能
- ・TS 監視内容は「TR-101 290(Priority 2)」まで
- ・2U ハーフラックサイズで省スペースにシステム構築が可能
- ・リモートで本体の設定を変更可能

http://www.astrodesign.co.jp/japanese/product/cw-5543

♦		
【最新ファームウェア情報】		
♦ ————————————————————————————————————		
●VG-876 Ver3.3 7月~公開中		
●VA-1842 Ver1.03 8月~公開中		
詳しくは担当営業までお問い合わせください。		
――――【事例・製品に関するお問い合わせ先】――――		★

http://www.astrodesign.co.jp/japanese/contact.html



IPv4

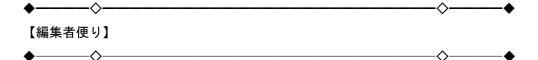
現在インターネットなどで普及している 32 ビットの IP アドレスを使用した 通信方式のこと。ただし、インターネットの急速な普及により新たに割り当てる アドレスが枯渇する問題が危惧され、128 ビットのアドレスを持つ IPv6 が 開発されている。

・IPv6 Internet Protocol version 6
IP アドレスの枯渇が危惧されている現行の IPv4 をベースとし、アドレスを 128 ビットに拡張し、さらにセキュリティ機能の追加などがなされた 次世代の通信方式。

*用語集より

http://www.astrodesign.co.jp/japanese/words.html#i

http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20150507-2021.html#report



休日に郊外に出かけるとどこからともなく聞きなれない放送が流れてきました。「コチラは防災・・・(地方名)です。」と。役所からなのでしょうか、放送が流れてきました。よくよく聞いてみると猛暑日の予報が出ているため熱中症に気をつけるようにという内容でした。熱中症による救急搬送された人が昨年と比べ2倍に増えているので注意するように呼びかけているようです。

そういえば子供の頃、実家で聞いたことを思い出しました。でも都内や近郊では 聞いたことがないのでちょっと離れた郊外(田舎)でしか流さないのでしょうか。 それとも私が聞いていないだけなのでしょうか。



最後までお読みいただきありがとうございました

★
本メールは、過去にアストロデザインが主催・出展するセミナーやイベントにご来
場いただいた方、名刺交換させていただいた方および、本メールサービスに登録申
込みをしていただいた方へ配信しております。
※配信解除や登録内容の変更をご希望のお客様は、本メールの下部をご覧ください。
▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼
Twitter: https://twitter.com/AstrodesignInc
facebook : http://www.facebook.com/astrodesigning
* メルマガ、ホームページにはない情報も配信してます。
▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼
◆新規登録・登録内容の変更や配信停止はこちらからお願いします。
http://www.astrodesign.co.jp/japanese/astro/mailmag/index.html
※新規登録をご希望の方がいらっしゃいましたら是非ご紹介下さい。
◆その他ご意見・ご感想、ご興味のあるテーマ、取り上げて欲しいテーマ等
ございましたら下記編集部までお気軽にご連絡下さい。
https://www.astrodesign.co.jp/japanese/form/mailform.cgi?type=default
※このメールは送信専用のメールアドレスから配信しています。
このメールアドレスに返信いただいても、お答えできませんのでご了承ください。

本メールの内容の無断複製、転載は禁じます。

本メールマガジンの著作権はアストロデザイン株式会社に帰属します。

Copyright 2015 ASTRODESIGN, Inc. All rights reserved.